

熱衝撃試験機の紹介

JKA補助機器

機器利用対象機器

実証試験技術グループ 環境試験分野 TEL 03-5530-2190

特徴

- 試験品に**急激な温度変化**を与えることができます。
- 装置台数を、2台から**3台に増設**しました。
- 増設により、**最長で2000時間まで連続**でご利用いただけます。



上部・下部の槽で、温度を調整した空気をあらかじめ作製し、すばやくテストエリアに送り込むことができます。そのため、通常の恒温槽よりも急激な温度変化を与えることができます。

空気温度の切り替わりには、5分程度のタイムラグがあります。

図1 ダンパー式熱衝撃試験装置の仕組み



図2 熱衝撃試験機

機器利用可能範囲

メーカー	エスバック株式会社
型番	TSA-73EH-W
高温 温度範囲	+60~+180 °C
低温 温度範囲	-70~0 °C
テストエリア寸法	W410×H460×D370 mm
耐荷重	標準棚 (5kg、2枚) 重量棚 (30kg、1枚)

その他詳細については、職員までお問い合わせください。

活用事例

- 自動車のモジュールの信頼性試験
- 電化製品の信頼性試験
- 基板や自動車部品の耐久性試験
- 複合材料の耐久性試験
- めっき品、塗装品の耐久性試験 など

料金

機器利用項目	中小	一般
基本料 (最初の1時間)	¥960	¥1,270
追加料 (2時間目以降)	¥400	¥800
機器調整準備料	¥1,130	¥2,260

利用可能時間が増えました！

**2025年2月予約受付分から：
 最長2000時間まで連続利用が可能**

※本装置は公益財団法人JKA補助事業による補助を受けて設置しています。